

# 子供の事故防止に関する 経済産業省の取組

2020年2月18日

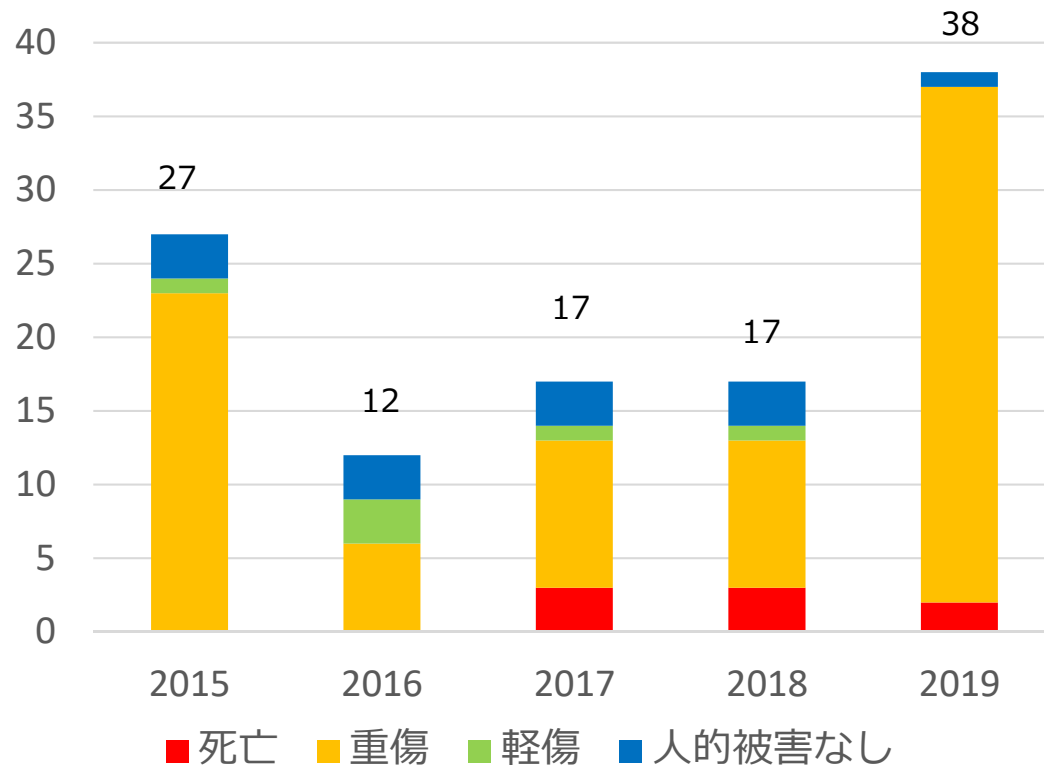
経済産業省

産業保安グループ製品安全課

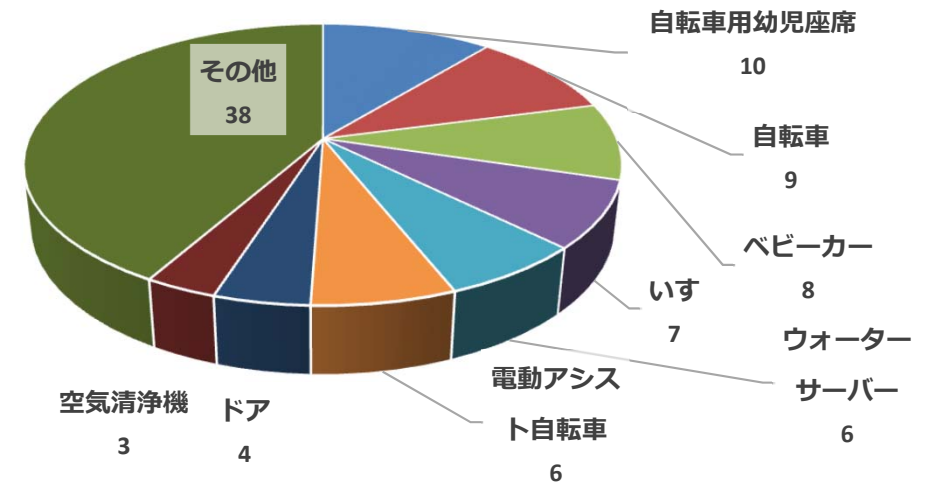
# 子供の関連事故の概況

- 子供（10歳未満）の重大製品事故は、2015年から2019年までの5年間に、合計91件報告されている。
- 死亡・重傷に至った事故は、自転車用幼児座席・自転車、ベビーカーによるものが多くみられた。
- 2019年は、前年以前の重大製品事故（21件）の一括報告などにより、受付件数が増加した。

被害状況別の10歳未満の重大製品事故受付件数の推移



10歳未満の死亡・重傷事故の製品別件数  
(2015年～2019年受付)



## 死亡・重傷事故の例

- 自転車の後輪に後部座席の幼児の足が巻き込まれ重傷
- ベビーカーを開く際、指を挟み重傷

# 子どもの事故防止に向けた注意喚起

- 政府広報、子どもを対象にしたイベント、NITE（製品評価技術基盤機構）による報道発表、Twitter等を通じ、子どもの事故発生状況を踏まえて事故防止に向けた注意喚起を行う。



写真 霞が関子どもデーの様子

リコールや製品事故情報の発信・注意喚起のための公式ツイッターアカウントを運用

**リコール・製品事故情報**  
**(経産省)**  
**@kochijiko**



## 2019年度の取り組み

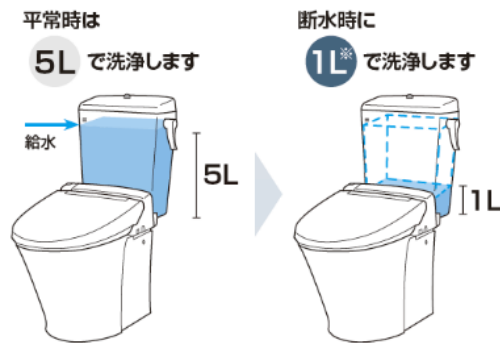
4月	・ NITEより「屋内での子どもの事故について注意喚起」報道発表
5月	・ NITEより「運動器具について」報道発表
7月	・ NITEより「家の外で起きる事故から子どもを守る」報道発表 ・ 乳幼児帽子のリコール等についてツイート ・ NITEフレンドシップデーの開催
8月	・ 「霞ヶ関子供デー」 電気用品やキッチン用品の安全な使用方法
9月	・ 第13回キッズデザイン賞 記者発表・表彰式シンポジウム
11月	・ プレスリリース「乳幼児用ベッドを製造又は輸入される皆様へ」
12月	・ キッズデザイン協議会 経産省による意見交換会・交流会 ・ 抱っこひも安全協議会の調査についてツイート

# キッズデザインの推進

- 子どもや子どもの産み育てに配慮した製品・サービス・活動等の顕彰制度「キッズデザイン賞」（NPO法人キッズデザイン協議会主催）を後援。
- 第13回キッズデザイン賞（令和元年度）において、優秀賞として「経済産業大臣賞」を交付し、子どもの製品事故の削減につながる取組み等を後押し。



## 令和元年度 経済産業大臣賞（うち、安全・安心部門の2点）



### <安全・安心部門 ①子ども部門>

#### 「レジリエンストイレ」

株式会社LIXIL（東京都）

・災害時は簡単に使用水量を少なく切り替えられるので、子どもがいつものトイレを安全に衛生的に使える。

### <安全・安心部門 ②一般部門>

#### 「ガスビルトインコンロ『アバンセ』」

株式会社パロマ（東京都）、大阪ガス株式会社

・手や袖などの異物を感知し、自動で火を弱める  
・ガラスの表面温度が低い